

春の桃源郷まつり  
かやぶき集落手這坂で

桃の花が咲き始めた手這坂で5月20日、手這坂活用研究会(大高孝雄会長)主催の「春の桃源郷祭り」が開催されました。

今年例年より開花が遅れていましたが、当日は満開で、訪れた人たちはみごとに咲いた桃の花の前で足を止め、感嘆の声を上げていました。中には、立派なカメラを持参したアマチュアカメラマンもいて、「桃源郷」の春の風景を撮影していました。かやぶき民家の中では、地元茶道グループが抹茶の野立てを行ったり、尺八と琴の演奏が行われ、集まったお客様をもてなしました。お昼にはだまこもちもふるまわれ、盛りだくさんの手這坂を楽しみました。



桃の花が満開の手這坂

秋の収穫が楽しみです  
「八森小学校・岩館小学校で田植え体験教室」

田植えシーズンの到来にともない、5月18日には岩館小学校で、5月24日には八森小学校で田植え体験教室が行われました。

八森小学校では、泊川勝治さんが所有する約5アールの水田にもち米「きぬのはだ」の苗を植えました。小雨が振る肌寒い日でしたが、児童たちは「頑張るぞー」の掛け声とともに一斉に田んぼに入ると、楽しそうに田植えを体験。泥に足を取られて四苦八苦する姿も見られましたが、あつという間に田んぼを苗で埋め尽くしました。

この苗が実る秋には、餅つき大会を開催しみんなでおいしく食べる予定です。秋の収穫が楽しみです。



一生懸命植え付けました

峰浜地区で  
子どもみこしが  
まちを練り歩く



ワッショイ!! ワッショイ!!

4月29日、峰浜地区の各集落で恒例の子どもみこしが開催されました。

峰浜の各集落では田植え前のこの日に家内安全と豊作を祈願してお祭りが行われます。

神社での神事のあと、地元の小学生を中心にハッピ姿の子供たちが元気に「わっしょい、わっしょい」と声をはりあげ、みこしをひっぱり、まちを練り歩き、町の人からは声援や御花がありがちました。

埴地区の公民館前の広場では、金魚すくいや駄菓子、おもちゃなどの出店もあり、たくさんの子供たちが集まり、祭りを盛り上げました。

熱戦が展開された北部地区球技大会  
優勝は八森白滝  
スポーツ少年団



優勝した八森白滝スポーツ少年団

5月27日、八峰町学童野球大会が御所の台球場と広域峰浜野球場で開催されました。この大会は毎年行われていた北部地区球技大会に替わるもので、八峰町野球連盟の主催で行われました。

大会には5チームが参加。トーナメント方式で行われ、選手たちは白球を追いかけて懸命にグラウンドを走り回っていました。スタンドで見守る父兄からは、児童らの真剣なプレーにたくさんの声援が送られていました。

決勝戦は八森白滝スポーツ少年団と観海クラブが対戦。熱戦の末、見事八森白滝スポーツ少年団が優勝を飾りました。

小学校運動会  
青空の下元気に運動会

町内6小学校の運動会が行われました。八森、観海、岩館小学校は5月14日、水沢、観海、岩館小学校は21日、岩子小学校は28日に開催され、いずれも運動会日より晴天に恵まれ、青空の下児童達が元気よく走る姿に、たくさんのお父兄や地域の人が声援をおくりました。



めざせ一等賞

水沢小学校では男女がペアの二人三脚や、アメ探しなどの競技が行われ、顔いっぱい白い粉を付けた児童の姿に会場も盛り上がりしました。

雄大な自然を満喫  
白神山地自然観察会  
「ミネザクラを観よう」

5月28日、白神山地自然観察会「ミネザクラを観よう」が行われ、町内外から19人が参加しました。

参加者たちは青秋林道終点から二ツ森山頂を目指して出発。中腹にさしかかったあたりから雨が降り出しましたが、お目当てであるミネザクラを観察しながらマイペースで登山を楽しんでいました。

無事に山頂にたどり着くと、参加者たちは美しい景色を眺めながら、おいしい空気をいっぱい吸い込みながら深呼吸していました。また、思い出に残る一枚をカメラにおさめようと記念撮影し、雄大な自然を満喫していました。



マイペースで山頂を目指しました

ブナの原生林を探索  
八森地区  
3こども園の留山遠足



ブナの木の前でハイポーズ

5月24日、八森地区3こども園の遠足が、白滝神社から車で東へ20分のところにある「留山」で行われ、ブナの原生林を散策しました。

この日は小雨が降るあいにくの空模様でしたが、子ども達は元気いっぱい歩き「ヤッホー」の音が、森の中に響いていました。

ガイドのぶなつこ自然環境指導員から「自然の中の時間はとてもゆっくり進みます。この木になるまで約300年かかります。」と自然の営みの解説を受けていました。また、ブナの幹に付いたクマの爪あと、サンショウウオの卵を見つけては、興味深そうに見入っていました。

より一層の発展を誓い合いました  
約120人が交流を深めた  
第44回東京八森会総会



思い出話に花を咲かせていました

5月28日、東京近郊に住む旧八森町出身者で組織している東京八森会の総会が東京新宿区のホテルで開催され、会員のほか、地元から出席した町長や議員を含めた関係者ら約120人が出席。久しぶりに顔を合わせた参加者たちは、故郷の思い出話に花を咲かせていました。また、町長など八峰町からの参加者は、町の近況をお知らせするなど交流を深めました。また、関東峰浜ふるさと会から米森三太郎会長も駆け付け、お互いの親交を深めていました。その他、会場内に設けられた地元の特産品販売コーナーでは、ハタハタずしやギバサ、山菜などが並べられ、懐かしい味を買い求める人たちが賑わいました。